

環境調査結果のお知らせ

平成24年2月10日午前8時半から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温9～14℃、塩分32～33、溶存酸素濃度8～10mg/lでした。
透明度は4～5mで、貝類に対して有害な種が僅かに確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は9.14～13.98℃、塩分は31.85～33.11でした。前回調査時(H24.1.16)と比較して、水温は1～3℃低下、塩分は0～1低下していました。

溶存酸素濃度(表3)

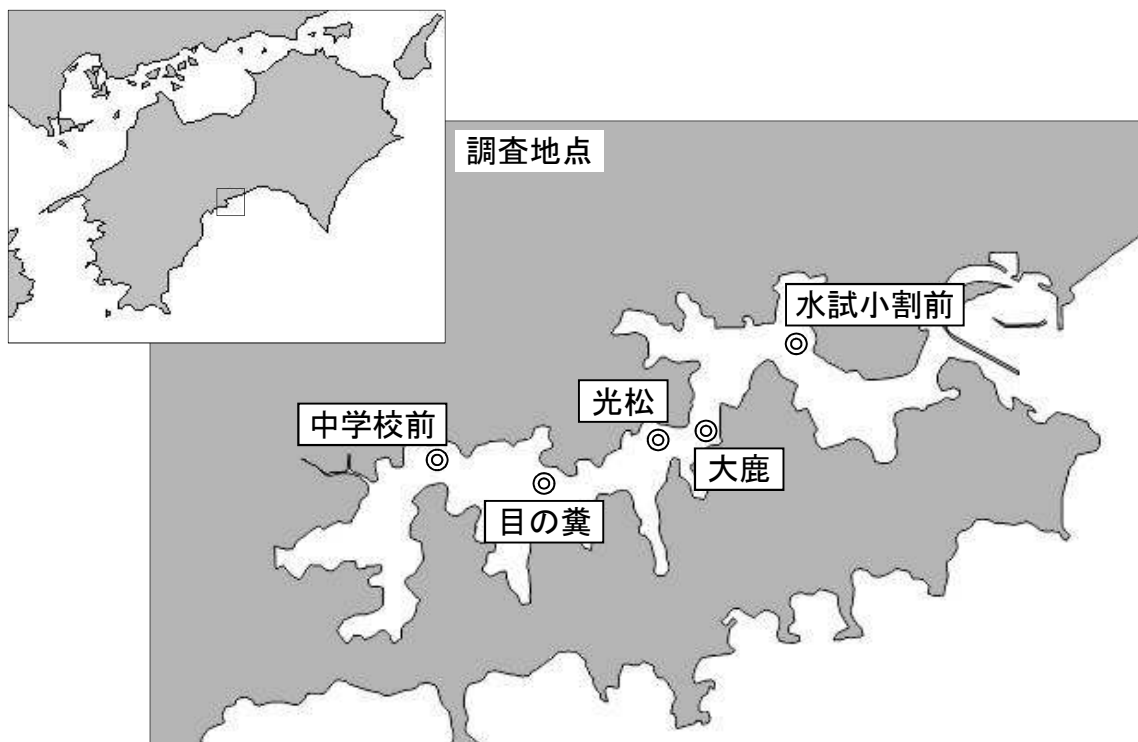
湾内の溶存酸素濃度は8.49～10.33mg/lで、前回調査時と比較して1mg/l程度上昇していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は3.5～4.8mで、前回調査時と同程度でした。

検鏡の結果、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスマが僅かに確認されました。その他、魚類に対して有害な種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.1.16)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.14	9.91	10.24	9.97	13.98	10.04	12.83	▲ 2.79
2m	10.15	10.24	11.02	11.93	12.88	11.06	12.83	▲ 1.76
5m	10.05	10.36	11.05	11.64	12.56	11.02	12.81	▲ 1.79
10m	10.11	10.65	11.58	11.52	-	11.25	12.81	▲ 1.56
B-1m	10.23	10.49	11.78	12.24	12.40	11.50	12.81	▲ 1.31

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.1.16)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.85	32.12	32.16	32.03	33.02	32.10	33.00	▲ 0.89
2m	32.42	32.46	32.58	32.78	33.09	32.61	33.02	▲ 0.41
5m	32.48	32.52	32.63	32.74	33.10	32.63	33.02	▲ 0.39
10m	32.58	32.64	32.81	32.79	-	32.75	33.03	▲ 0.28
B-1m	32.63	32.66	32.88	32.98	33.11	32.84	33.02	▲ 0.18

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.1.16)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	10.25	10.33	9.70	10.06	8.51	10.03	8.94	1.09
2m	9.96	9.77	9.44	9.25	8.49	9.49	8.67	0.82
5m	9.79	9.53	9.31	9.10	8.59	9.31	8.55	0.76
10m	9.62	9.21	9.13	9.00	-	9.11	8.48	0.64
B-1m	9.46	8.92	8.88	8.77	8.58	8.86	8.40	0.46

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.4	16.8	18.4	18.0	10.3
透明度	3.5	4.6	3.8	4.8	4.7
前回透明度	3.5	3.8	4.4	4.6	5.9

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	ミリオネクタ・ ルブラ	ジャイロディニウム・ スピラレ	プロトベリディニウム 属	ケイ藻類 (キートセロス属ほか)
		中学校前	0m	5	0	0
	2m	8	0	1	0	117
	5m	9	1	1	1	41
目の糞	0m	3	1	0	0	36
	2m	3	2	0	0	33
	5m	2	1	1	0	56
光松	0m	3	2	1	1	54
	2m	2	1	1	0	8
	5m	0	2	0	0	18
大鹿	0m	1	1	1	0	50
	2m	2	0	0	0	5
	5m	0	2	0	0	0
水試小割前	0m	1	0	1	0	0
	2m	0	0	2	1	21
	5m	1	0	0	0	0